

火の見櫓

(題字は 柴谷八尾市長)

発行所
八尾市消防団
発行責任者
八尾市消防団長
松村 芳治
八尾市高美町5-7
TEL(0729)92-0119
FAX(0729)92-7722

全国統一防火標語

火をつけた あなたの責任 最後まで



防災一口メモ

災害に備えて

非常時持ち出し品の用意

荷物は最小限に。男性で最大**15kg**、女性で**10kg**が一つの目安です。

- ① 貴重品
- ② 非常食料
- ③ 応急医薬品
- ④ 衣類
- ⑤ 携帯ラジオ
- ⑥ 懐中電灯



この訓練を通じ、自主防災の基本理念である「自分たちのまちは自分たちで守る。」をスローガンに、私たち消防団が先頭に立ち自主防災組織とともに「ひとり暮らしの高齢者の避難問題」や「声かけ支援体制の確立」、また「非常用飲料水確保」の問題など、きめ細かな住民の見守り体制と自主防災体制を築いていかなければならないと痛感した訓練でありました。

我々八尾分団も、地域住民、そして長池地区自主防災組織と一体となつて避難誘導や救出救護、初期消火等、本番さながらの緊迫した訓練となりました。

長池地区で防災訓練

八尾分団 岩崎

「飛翔」精鋭11名

3月31日(金)、例年より一日早い任命式が行われ、11名の新団員が誕生しました。入団に際して、新団員の皆さんにコメントを頂きましたので、いくつかをご紹介します。紙面の都合上、全てをご紹介します。できないのが残念です。



新団員の声

久宝寺分団・正協勝博

初任科研修に参加して、改めて消防団員としての自覚を感じました。初めての訓練で多少の緊張はありましたが、消防活動の基本的部分を学ぶことが出来たと同時に、地域における消防団の存在の重要性を認識しました。又火災や事故の多さを知り、少しでも地域の防災に貢献出来るよう努めて参りたいと考えております。

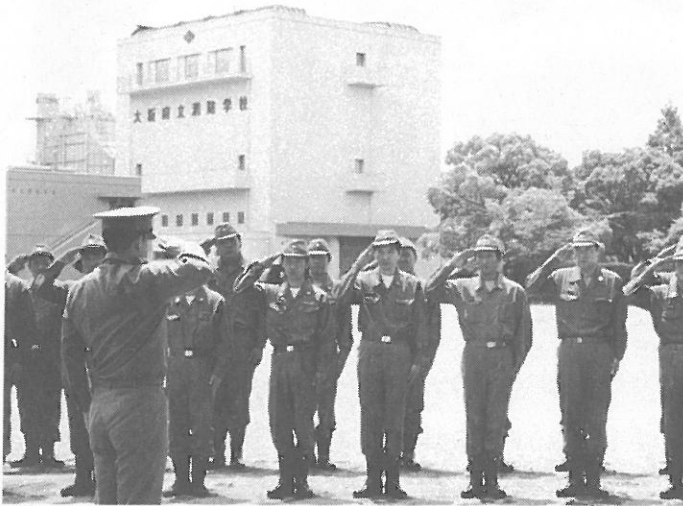
高安分団・山村文雄

入団依頼があった時は内心不安でした。でも、団の方も皆明るく気軽に話しかけてくれます。初任科研修においても、消防の歴史から器具を使った訓練まで、私自身よい経験ができました。

今後、私も不安を安心に変えて、出来る限りがんばりたいと思います。

曙川分団・吉井淳二

先日初任科研修に参加、規律訓練とホースの扱い方を教えてもらい、特に現場では大きな声を出すことの大切さを知りました。これからまだまだ覚える事が沢山あると思いますが、先輩方とのコミュニケーションなどを大切に、早く一人前の団員になれるよう努力したいと思います。



消防団員ニューフェイス

新団員 分団 年齢

正協勝博	久宝寺	34
廣岡 勝	龍華	30
吉井淳二	曙川	20
坂上直之	南高安	31
樋口泰宣	高安	24
山村文雄	高安	24
三田勝徳	山本	37
貝堀全利	山本	35
吉田健二	山本	31
阪本健之	志紀	30
石井克昌	志紀	28

退団された消防団員

「長い間ご苦労さまでした。」

退団者	分団	年齢	年数
黒川博昭	久宝寺	26	6
廣岡 孝	龍華	27	7
吉川達夫	曙川	76	54
岸本正己	南高安	46	16
樋口慎治	高安	29	5
稲田喜則	高安	29	5
樋口 歩	高安	35	11
植田重光	山本	52	23
結城一博	山本	50	21
山本利治	山本	44	20
山本欽三	志紀	60	20
岡 昌幸	志紀	37	10

分団特集

曙川分団のあゆみ

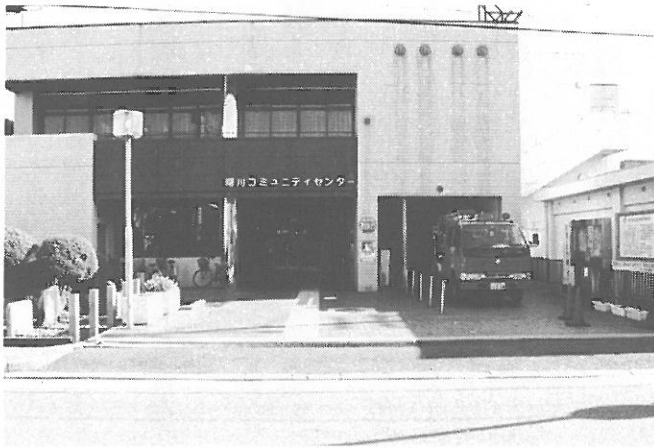
広報部員 松田悦治

山口修次

曙川分団は、八尾市のほぼ中心部に位置し、屯所は府道恩智安中線沿いに建つ曙川コミュニティセンターの一面に設置され、同センターを訪れる市民の方々に親しまれ、常に火の用心を呼びかける役目もしています。また敷地内には40トンの貯水槽も整備された立派な屯所です。

曙川分団の歴史は古く、曙川消防組発足以後、昭和14年に消防組規則が廃止され、警防団令の公布で警防団組織に改められました。昭和22年には消防団令が公布され、警防団から消防団組織に改められ、曙川村消防団として総勢40名体制で、区域内における災害の防除に努めて村民の信頼に応える団活動を行ってきました。

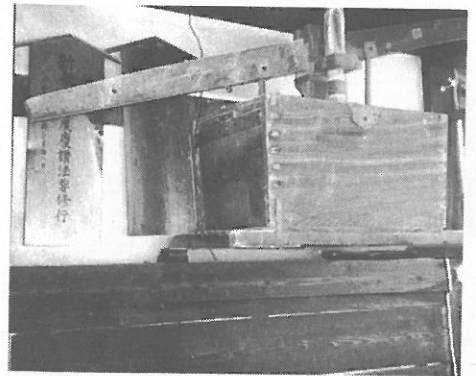
昭和30年に南高安町・高安町・曙川村の3ヶ町村が八尾市に編入されました。



それに伴い曙川村消防団は、八尾市消防団第5分団となり、団員は15名体制で消防本部と共に防災の任務にあたりました。

平成8年には、以前より要望していた分団員の増員が認められ、分団員が16名となり、平成12年8月には、地元で親しまれる分団を目指し消防団規則が改正され、分団名が、曙川分団と改正されました。

現在分団員は、相互の融和協調を保ち、地域での防災の要として住民の安全確保に精励しています。



明治初期、若江郡東弓削村で使用されていた竜吐水。

54年間を振り返って

曙川分団 前分団長 吉川達夫

在職中皆様には大変お世話になり、又ご協力頂きましたことを厚くお礼申し上げます。

私、消防団員の拜命を受け54年2ヶ月間過ごさせて頂いた皆さまの一部を取り上げますと、ポンプ操法の訓練大会に指揮者として出場し、消防団の重要な任務を身に付けることが出来ました。火災においては、八尾小学校や亀井地区の繊維工場の火災、又一昼夜燃え続けた山林火災、雪害で沢の川商店街のアーケードが落下した事故、豪雨による恩智川の増水警戒

等、数多くの災害に出動し、その無残な光景は今も心に深く残っています。そして消防団活動の重要性を痛感しました。これからも地域住民の信頼に応えるため、訓練に励み、協力し合って地域防災に努めて頂きたいと思っております。

最後になりましたが、消防団の皆様、職員、関係者の皆様のご健康とご多幸を願うと共に、災害の無い住み良い町づくりを目指して応援していきたく思います。団員の皆様本当に長い間有難うございました。



昭和30年当時の消防団屯所と団員

(前列左から2人目 吉川前分団長)

南高安

せき板工 水防訓練に参加して

当分団は、4月21日に恩智川水防訓練、5月16日に大阪府地域防災訓練(淀川左岸)に参加しました。

どちらの訓練にも「せき板工」という水防工法(※下記)を担当しました。水防訓練の未経験の方は恐らく「せき板工」とはどのよ

うな工法かわからないと思います。参加者全員が団結し、土と汗にまみれながらも、すばやく「せき板工」を完了させました。恩智川では東大阪市消防団と、また淀川では、レスキュー隊そして自衛隊も参加し本番さながらの大がかりな訓練でした。

作業帽をかぶった太田知事の姿も見ることができ、また今回参加して「せき板工」を団員全員の力で完成できた事が一番の収穫でした。

(写真は、恩智川水防訓練)

(市田)



工法説明

※「せき板工」とは二列の杭の内側に板を積み立て、その中に約30kgの土のう袋を規則正しく積み重ねてすきまを土で埋め、高さ約1mの擁壁を作つて水をせき止める工法です。

大 正

団の御意見番

今回の大正分団名物団員は、木の本分隊の御意見役辻野さんを紹介します。辻野佳秀(つじのよしひで)58才、班長として日夜活躍中です。奥さんと子供さん三人とで木の本三丁目にお住いで、仕事は鉄工所を営んでおられます。

久宝寺

不審火から 地元を守る

4月と5月だけで、私達は6回もの火災に出場した。(一回は誤報)早計かも知れぬが、それらは多分に不審火の要素が強い。5月に発生した建物火災は、東側を除く全てを工場に囲まれた土地に、10棟程の住宅が建築中であつたが、最奥に位置する住宅3棟を焼いた。「深夜の時間帯」「人の気配がない」「街灯の届かない場所」この2カ月間の連続火災に共

通したキーワードである。

この時、東寄りに建設中の住宅は、隣接する高層住宅の照明灯の光があたる場所に位置していたため、難を逃れたと推測している。

最も重要なのは、「燃えやすいものを家のまわりに放置しない」といった自己防衛であろうが、毎月行ふ巡回も重要項目と位置づけ、地域防災に一層気を引き締めなければ、と強く感じた2カ月間でありました。

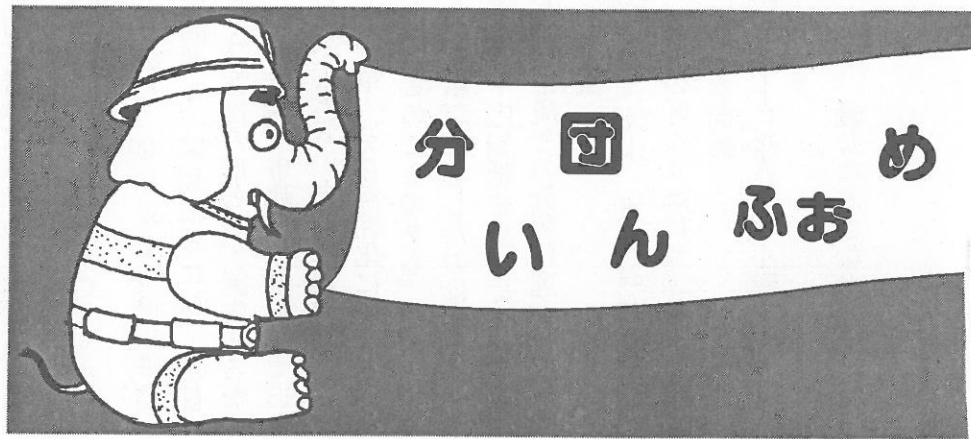
(横山)



龍 華

家族慰労会で
リフレッシュ!

4月23日(日)、団員の家族に
対して、日頃の感謝の気持ちを込
め、龍華分団恒例の家族慰労会を



高 安

パトロール強化

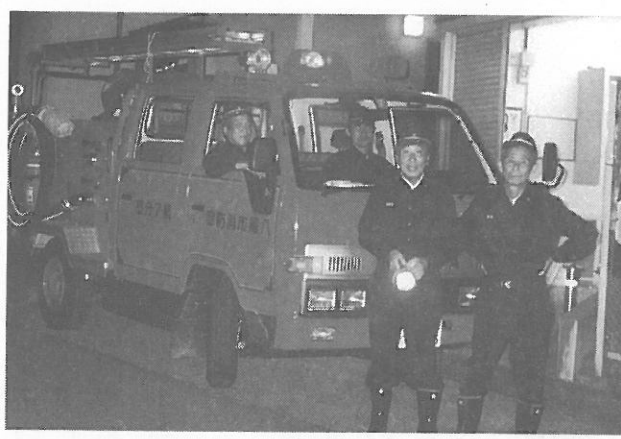
分団長が、本部から、最近放火
と思われる火災が、多発してい
る。パトロールの実施は、各分団
の自主性にまかすが、検討してほ
しいとの依頼を受けたという連絡
があった。私達の高安地域には、
学校や病院、老人医療施設等が多
く、何かあつては、たいへんなこ
とになります。全員で協議し、各
分隊ごとに巡回日を決め、火災予
防週間で巡回しているコースを廻
ることにしました。私の所属す
る北部分隊の巡回日は、天候も悪
く、人通も少なかったもので、これ
といったことも無く安心しました

催しました。

今年、団員と家族の総勢17
名が参加し、河南町のワールド
牧場に行きました。

当日は、晴天でワールド牧場
の大自然の中で、森林浴をした
り、動物とふれあつたり、また
みんなで談笑しながら食事をし

が、地域の人達に、消防団は、こ
ういった活動もしていると少しで
も知ってもらふことも重要な事だ
と感じました。パトロールは何事
も無いのが一番です。
最後に一言「火、付けたらあか
ん、あかんで！」
(小西)



たりして楽しい一日を過ごしまし
た。

日頃我々団員は、家族の協力が
あってこそ、団活動が行えるもの
と思っています。今後も家族と協
力し、龍華分団が一丸となって、
地域を災害から守っていきます。

(辻村良)



最近余暇を利用して近くの農園で
家族のため、自分のために新鮮な
野菜を作っておられます。
趣味はスポーツなら何でも来い
と言いたいのですが、するのでは
なくビール片手に観戦するのが専
門のようです。
最近団員が集まる度に団の活
性化について貴重な意見をいただ
いています。口ぐせは「若い者が
それじゃいかへんねん」です。こ
れからも団のためどしどし御意見
をお願いします。
(写真は大相撲観戦で元横綱琴
桜の佐渡ヶ嶽親方との記念スナッ
プです。どちらが親方かわかれへ
んと言う方は、いらつしやいませ
んよネ?)
(嶋野)

移り変わる世代と 受け継がれる心

福知山市消防団をたずねて

久宝寺分団 分団長 木田孝久

小雨の降る5月19日、幹部視察研修先として、福知山市消防団を訪れました。

福知山市は、面積264km²で八尾市の約6倍の広さでありながら、人口は、68000人の山林地域の市であります。

しかし、100年以上も前に鉄道が開通し、昭和12年には、京都府で2番目の市として誕生するなど、先進的な市政運営を進めている市でもあり、消防団活動においても、早くから活性化に取り組んでいるとのことである。

特に私が感心したのは、

- ①カラー広報紙を全戸に配布
- ②一般市道での分列行進を行なう出初式

- ③ホース240本、車両24台を使用している延々4kmに及ぶ壮大な中継送水訓練

- ④ユニークな人文字小隊訓練などです。
- また、過去に大きな水害に見舞

われたことから、消防団長以下団員までが、防災の要として、自覚と誇りを持って団活動に取り組んでおられ、そして新入団員においても、地域に密着した先輩団員の後継者として、自らの意思でプライドを持って入団されていると聞き、若い団員の育成と活性化がスムーズに図られているんだと感じました。



我が久宝寺分団においても歴史ある寺内町を守るため、地域の人達と一体となって「みんなが地域を守るんだという心」を若い世代へ引き継いでいく決意を新たにしました。

教養研修

5月21日(日)大東市の大阪府立消防学校にて初任・幹部団員教養研修が行われました。前日の雨から一転、晴天に恵まれ、蒸し暑い中訓練が実施され、幹部団員はさらなる技術の向上習得に、また新団員は消防団員としての規律、基礎訓練を研修しました。特に、新団員は緊張の中で、最初はロボットのような動きでしたが、次第に歩調も揃い、団としての組織活動の重要性を認識した事と思います。

山本分団では、研修当日と翌日、二夜連続で出勤があり、新団員は訓練で習得した技術を早速、本番で発揮し、研修前とは違う積極的な行動を見て頼もしく思いました。

山本分団 向井大



教えとくんなはれ

Q 携帯電話から119番はつながるの？

A 大阪府下においては、平成9年12月25日から全ての携帯電話から消防機関に接続されることになりました。但し八尾市内の119番通報は大阪市消防局を経て八尾市消防本部に転送されるため、若干の時間を要します。また携帯電話は、電波状態が悪い場合、通話途中で切れたり、発信地表示システムを利用できない等、確実に通報できない場合があります。災害時の通報は、できる限り公衆電話や加入電話でお願いします。

「消防署通信係」



Q 119番の始まりは？

A 日本で最初の電話は、明治10年11月に輸入されたもの。市民の通話交換の開始は明治23年12月16日。電話による消防への通報が制度化されたのは大正6年4月1日。大正15年1月20日にはダイヤル式電話が登場、火事の通報は早く回せる「112」に定められました。誤報接続が多かったため、昭和2年10月1日から「119」に改められました。

〔東京消防庁史より〕

あなたの地域は何分団？



分団名称が変わりました

消防団活性化推進委員会で、本年8月1日から分団名称を変更することが決定されました。

今迄は、何分団はどこの地域かわかりにくかったのですが、各々の地区名が入った分団となり、より地域に密着し愛される分団活動ができることと思われまます。また、分団の中に分隊名ができました。長い間親しんできた分団名がかわって最初はピンとこないかもしれませんが、新しい分団、分隊名称に早く馴染むように努めましょう。

南高安分団 市田

消防団員募集

入団資格

- ・ 地域防災に熱意を持っている健康な方で、地域消防団の推薦を受けられる方。
- ・ 年齢18歳以上の方。
- ・ 八尾市内にお住まいの方。

消防団の活動

- ・ 火災や地震、台風などの大きな災害等に出勤して、消火活動や人命救助活動等。
- ・ 地域をパトロールし、地域の住民に火災予防を呼びかける広報活動。
- ・ 災害や地震に備えて、消防隊や地域の住民と合同で訓練を実施。

団員の身分・補償

- ・ 団員は特別職の公務員です。
- ・ 活動に必要な服装を支給します。
- ・ 活動によりケガ等された場合、条例に基づき補償されます。
- ・ 各種の福利厚生が受けられます。

詳細については、消防団事務局まで
八尾市高美町5-7 消防本部警防課内
電話 (0729) 92-0119



秋の火災予防運動

11月9日(木)～15日(水)

恒例の秋の火災予防運動が「一九番の日」の11月9日(木)から15日(水)までの一週間、「火をつけたあなたの責任 最後まで」を統一スローガンとして全国一斉に展開されます。

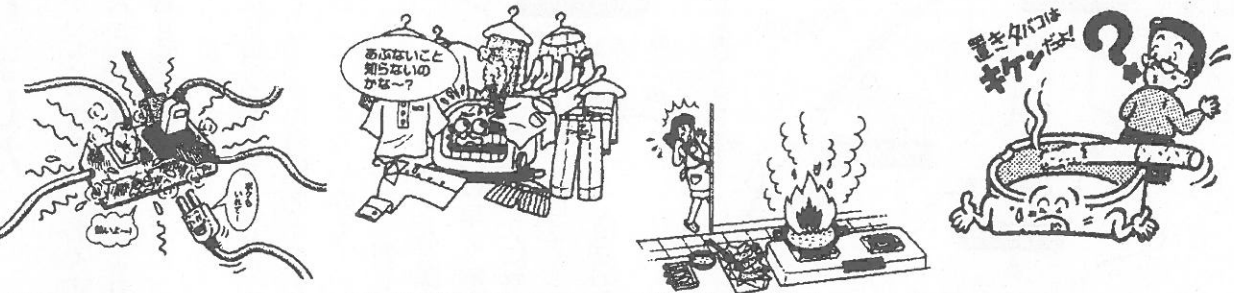
私たち消防団では、日頃市民の皆様には火災予防の意識を呼びかけておりますが、特に秋から冬にかけては火災が発生しやすいため、一人一人が最後まで火の始末に責任をもって火災のない街にしましょう。

山本分団 中谷

火事が多くなる季節をむかえ...

あなたの家は、安全ですか？

- q たばこの吸いかけを灰皿のふちなどにちよつと思つてよく置くことがある
- q てんぷらを揚げている時に長時間電話をしてしまう事がよくある
- q アイロン、ドライヤーはコンセントにつなぎっぱなしにしている
- q ストープの上で洗濯物をほしている
- q コンロのまわりにふきんなど燃えやすい物を置いている
- q 家のまわりにダンボールなど燃えやすい物を置いている
- q マッチ、ライターを目につくところに置いている
- q たこ足配線をしている
- q 風呂の水を確認せず火をつけたことがある
- q たき火をした後水をかけずにそのまましておくことがある



家庭のあるあるチェック

●2以下 火災予防に対する意識があります ●3~5 もう少し防火意識が欲しいですね
 ●6~10 家族みんなで再点検

消防団行事予定

その他	消防出初式	歳末特別警戒	健康診断	厚生事業
11月1日 職員ポンプ操法大会 11月4~6日 ねりんピック警備 11月9日 消防総合訓練 1月予定 防災ボランティア訓練 1月予定 文化財訓練 3月1~7日 春季火災予防運動 3月25日 大阪府消防表彰式	期日 1月7日(日) 場所 八尾中学校 	期日 12月29(金)・30日(土) 場所 各機械器具置場 	期日 11月18日(土) 場所 消防本部 からだの定期点検 	期日 11月10日(金) 場所 志紀ボーリングアロー ボーリング大会

編集後記 新世紀を目前にして、分団名称が変わり、広報部会メンバーが入れ替わり、そして紙面が一新されました。感想は如何でしょうか。(森田)	森田 恭生 岩松 延治 植野 保典 横山 久弘 緒方 靖典 原田 昌修 橋本 繁 若野 繁 辻村 幸浩 泉 良 川北 弘 嶋野 雅一 嶋野 雅一 曙川 義浩 南高安 敏 南高安 敏 高安 敏 高安 敏 山本 敏 山本 敏 志紀 敏
--	---

● 広報部会名簿 ●